



玉東町

だ議 よ会 り

2018(平成30年)
7月31日発行

第45号



木葉小学校・お田植え



山北小学校・お田植え

主な内容

6月定例議会議案審議	2~3
6月定例議会 一般質問 (5名)	4~6
平成30年度町村議会常任委員長・議会運営委員長研修報告	7
社団法人ぷらっとぎょくとう・議会の動き・編集後記	8

平成30年第2回 玉東町議会定例会

6月13日から15日の3日間活発なそして慎重な審議が行われた

平成三十年度玉東町一般会計補正予算及び

特別会計補正予算を可決した。

一般質問に五人が登壇、熱のこもった議論が交わされた。

(定例会の経過)

議案第42号、玉東町職員の定数条例の一部改正する条例の制定。
 議案第43号、職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正。
 議案第44号、玉東町家庭的保育事業等の設備及び条例一部の改正。
 議案第45号、ぎょくとう総合福祉保健センターふれあいの丘設置及び管理の条例一部改正。
 議案第46号、平成30年度玉東町一般会計補正予算、国及び県等の補助金交付確定に伴う額の変更。
 議案第47号、第48号及び第49号は、特別会計補正予算。
 以上、審議し議決致した。

(狩野)

(主な質疑)

ふれあいの丘設置及び管理に関する条例(議案第45号)

問 坂本議員
 半年間フリーパス券町内外の大人・高齢者は何名か。

答 保健介護課長
 5月30日で、町内大人14名、高齢者28名、町外大人36名、高齢者15名でトータル93名です。値上げに対する救済策として、回数券11枚綴りを12枚に変更します。経営状況は開業以来大変厳しい状況です。フリーパスの入館者に負担してもらい収入増を考えています。

問 狩野議員
 年間フリーパス券値上げに、町外者購入不可、値上げで利用客減少の可能性も。

答 保健介護課長
 まずは町外者のフリーパス券をなくし、将来的に町内の利用もなくなります。受付に「料金改定のお知らせ」で説

問 町長
 運営委員会でも、かなりの異論が出た。施設老朽化、将来的にフリーパス券廃止。

明し周知を図る。回数券での利用をお願いすることも併せてお知らせする。

原案可決

問 保健介護課長
 経常的な工事等を抜いた金額。

答 28年度 1千万円位の赤字
 29年度 1千450万円位の赤字

問 林議員
 改善された部分で町外券をなくすのは、要は聞こえが悪い。窓口での対応が大変だろうが、丁寧な説明を。



平成30年度一般会計補正予算(第2号)(議案第46号)

坂村議員

問 ふるさと納税で県下の一昨年の納税額が落ち込んでいます。順調に進めていく観点から、今後農家から出品される返礼品の中にアンケート用紙を入れ、安定した返礼品を目指しては。

答 町長

ぶらつときよくとが担当しています。業者のほうと打合わせをやってみます。

問 林議員

ふるさと納税は、焦点を絞つての運営は、「町としてこういうものに使っている」と、誇りを持って説明できる使い道。

答 企画財政課長

ふるさと納税基金は、初めて1億2千万

円積み立てた。その内3割は納税者の指定される意向に添って予算を組んだ。一般の補助金に充当した部分も今回はある。

清田議員

問 共同調理場運営費が減額されているが、給食の安全性と働く人の労働条件は大丈夫か。

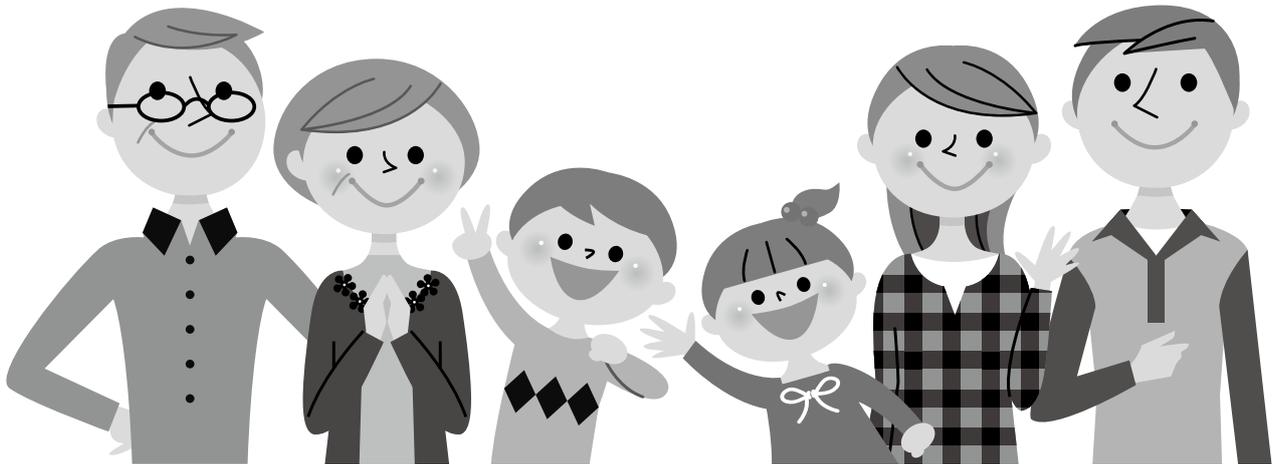
答 教育委員会事務局長

4月の人事異動に伴い正職員が1人減りましたが非常勤職員を2名、調理師免許を持った方を採用。

学校給食を提供するうえで、安心安全面は確保出来ていると認識している。

安全な給食を提供するために、毎日作業の確認、ミーティングの徹底を図っている。

原案可決



平成30年度宅地開発特別会計補正予算(議案第49号)

坂本議員

問 宅地設計委託料何区画なのか。設計委託料1千200万円は、減額出来ないのか。

答 建設課長

これまで説明してきました27区画から区画数を増やす方向で詳細設計に入っていくと思います。金額につきましては、品質確保法に抵触するところがあります。一応積み上がった額で、入札するしかないと思います。

原案可決

財産の取得について(議案追加日程第2)

吉住議員

問 土生野原の685番地の2(製糸跡地)で今回買取で残った分についてはどうなるのか。

答 建設課長

ここは7名の方が持っておられます。残り6名の方については夏場ぐらいには契約を終わらせたいと思っています。

原案可決



熊本繭織維跡地

町政に緊張と議会の活性化を

議員5人が一般質問に登壇

質問者

吉住 貞夫

大城戸 廣澄

狩野 勝次

坂本 和也

坂村 勇治

質問事項

・木葉川改良の現状と今後

・木葉山の山崩れ ・学校林

・「OWNERS」

・玉東中学校歩道 ・玉名中央病院の超過勤務

・玉名中央病院の超過勤務 ・農業用灌漑施設の使用料

一般質問 (本人の原稿を基本にしています。)

問

今年も梅雨時となりましたが、この時期には毎年大雨による洪水災害に悩まされています。洪水の原因が木葉川の断面積が小さいことに起因していると考えているが、木葉川の現状を見ると常識なら下流より改良工事をやるべきなのに、行き当たりばつたりの工事をやっているように思うが、町は現状をどう捉えているか。

答 町長

木葉川の改修問題はずいぶん前から課題です。木葉川の氾濫で揚町部ではしょっちゅう水害にあっています。そのことは私も十分認識しており県に幾度となくお願いしてきました。そのことは私も十分認識したところですが、しかし、なかなか重い腰を上げてくれませんので、こちらもそれなりの対策を取らなければならぬという気持ちで今、取り組んでいるところです。

答 建設課長

県は木葉川改修事業を当初は単独事業で取り組みを進めていま



木葉川改良の現状と今後

吉住 貞夫

たが、膨大な費用が見込まれることから、平成27年度より国の交付金を活用する整備方針に切り替え、事業認可のための調査、協議を進めていますが、工事着手や期間はいつになるのか問い合わせをしますが、明確な回答はできないとのこと。現在の工事は本体改修着手迄の暫定的な工事が進められています。玉東町の最終目標は早期の河川改修の着手、完成です。引き続き県、国への要望活動を今後もしっかりとやって行きたいと考えています。



木葉川下流玉名市生見付近河川敷の部分撤去



木葉山の山崩れ 学校林

大城戸 廣澄

木葉山の山崩れ

問 山崩れは昨年の九州北部豪雨と
思われるが、調査結果について
の崩れ場所・規模・今後の対策は。

答 産業振興課長
昨年梅雨期に発生し、県林務
課と調査で、民家から遠く問題ない
ことで様子を見ていたが今年4月の
大分県山崩れを受け、再調査をし
ております。

場所は、権現山の南東80メートル
下の山腹で上下に里道が通っており
ます。高さ30メートルの垂直な石灰
岩の岩盤斜面が崩壊し2メートル程
度の石や土砂が堆積しているが、下
の里道までは到達しておらず、昨年
の崩壊発生から崩壊域の拡大は認め
られません。

今後の対応は、豪雨などの影響で
落石や崩壊域の拡大、土砂の流下が
懸念され、住民への情報提供と注意
喚起を行います。

学校林

問 国有林を学校林として借り受け
3千700本、66年から68年経過し
ており、公共施設等に運用、また、
先輩が植林した森林を「熊本県学
びの森活動推進事業」で整備し、森
環境活動に。

答 産業振興課長
馬伏地区南側の国有林を借り受
け植林、期間満了の対応については
売却したほうが良いのではと思われ
ます。収益の割合は町8割国2割と
なっております。次に公共施設等へ
の運用ですが、立木は町と国の共有
物であり、木を売却し、その収益を
分け合うことになっております。「熊
本県学びの森活動推進事業」を活用
した森林環境活動ですが、国有林の
ため国との調整もあり、周囲は傾斜
地で、動物対策等のクリアする課題
が多いと考えます。

「OWNERS」

狩野 勝次



問 玉東町は、農産物のおいしい品
物が収穫される地域で知られて
いる。より一層の知名度アップと共
に、農家所得増収の為に消費者が
数ヶ月前から予約注文を入れ、収穫
時あるいは完成後に商品を届けるオ
wner制度の仕組みをインターネッ
ト上のプラットフォームとして展開す
るのが「OWNERS」です。運営上、
行政の力添えが不可欠。

答 産業振興課長
「一般社団法人ぷらっとときよく
とう」事業の中では、インターネッ
トで認定農家後継者部会の「ぎよくだ
ん」が生産する果物の販売も行って、
活動を活性化し、新たな生産者の受
入拡大して供給体制強化、生産者育
成を図りたい。

問 今、ネット上では全国各地でオ
wner制度が掲載されています。
県内で行政が支援されている地域が
何ヶ所か有り、紹介します。

①山都町白糸地区。事業名が、中山
間地域総合整備事業、国補助金活
用で、迫田オーナー制度お茶、年

問 間2万2千円で参加。
②天草市有明町、まち作り団体、2
007年取組、不知火1本1万2
千円、温州の木1本1万円。
③球磨村の杉谷棚田。棚田保全目的
に昨年行政と地元保存会が企
画。

答 町長
それをするには人材も必要、地
権者の思い、同意も必要だと。オ
wner制度をやった場合、利点、マイ
ナスがあるかしっかり調べてやら
なくては。

今度人員を増やすとなれば財政的
もある。あらゆる角度、検討が必要
と思う。



玉東町議会だより



玉東中学校歩道 玉名中央病院の超過勤務

坂本 和也

問 玉東中グラウンド東側・白木川堤防部分の歩道が狭く、また路面状態が悪く危険です。改修すべきと思ひ伺います。

答 教育委員会事務局長

当該歩道は、全校生徒153名のうち72名が利用しています。歩道の状況は、幅員80cm～100cmで路面も簡易的なアスファルト舗装で、路面は凸凹が非常に目立った状態で、河川側法面部分には陥没している箇所が確認できます。陥没している部分は、熊本県に確認したところ、近日中に採石とセメントを入れて仮埋めできるように準備を現在進めているとの回答です。



玉東中東側歩道

問 公立玉名中央病院での異常な残業が問題となつています。問題の真相と町としての対応などについて伺います。

答 町長

今朝の熊日新聞にも報道がされていましたが、労働基準局から是正勧告という形で指導がされております。管理者としては、今、第三者委員会・弁護士・公認会計士・労務士、この3者で、不当残業も含めて調査を行っております。



玉名中央病院の超過勤務 農業用灌漑施設の使用料

坂村 勇治

問 人の命を守る医療の現場で超過勤務が常態化していた件で、労使協定の範囲か、また職員の衛生環境を守る機能等問題です。新病院構想にも期待も高まる中、水を差す事案にどの様にお考えですか。

答 町長

大変遺憾なことです。労使協定を無視して甚だしい超過勤務です。内部から再三、上司に言っても無視して行われていた。健康管理面から問題になったのが医者の子息で、その医者自身が健康管理を担当する人でありますので何たることかということですので。今後、第三者委員会の結論を待つて厳しく対応します。

まとめ 今回の件では、理事長本人が出向いてお詫びされる案件と思ひますが謝罪がありません。第三者委員会の結論次第では厳しく対応をしていただきたいと思います。

問 施設使用料で50a以下が値下げされました。町長は相応の御負担をいただくとのことでしたが6500円が基準額と考えます。積算について伺います。

答 産業振興課長

ここ数年、修繕料及び、工事費が増加してきたため、過去3年間の維持費の平均に合わせたものです。将来的には組合を設立していただき、管理運営してもらう方向で考えています。

まとめ 今後、農家数も減り続けます。後継者もいませんし、10年もすればどうなるか、目に見えていません。面積で負担金の徴収は致し方ないかも知れませんが、利用が少ない方は特例的に配慮されても、基準額はこれまでどおりと考えます。また今後更新が近づいてきた施設です。これまでどおり町で運営をお願いします。

平成30年度 町村議会常任委員長・
議会運営委員長研修報告

委員長 清田 高広

限界集落を活性化させスーパー公務員といわれた、高野誠鮮氏の講演を聞いた。

平成30年7月9日、グランメッセ熊本にて熊本県下の町村議会常任委員長。議会運営委

員長研修が開催された。今回の研修は、県下31町村の各委員長・議会事務局長約170名で行われた。

研修では、講師に立正大学客員教授・総務省地域力創造アドバイザーの高野誠鮮氏の「地方創生・まちづくり(TBSナ

限界集落の活性化は可能か？

高野氏の型破りな挑戦と快挙はどんな思考回路、発想から生まれてきたのか、1時間少々の講演からはどうして把握出来るものには無かったが、何事においても疲弊する原因と対策を解決するためには、これまでのものの方考え方についても見直す必要がある。

これまで出来なかったことはやり方を変える、出来ない理由を言うより出来る道を探す。そんなメッセージも込められた講演であったと感じた。

今回参加した各常任委員長、それぞれ感じ取ったことを糧にして、これからの議会運営・活動に活かすよう、これから精一杯活動していきます。



石川県羽咋市神子原地区とは、住民459人(20年間で半減)、高齢化率54%の豪雪地区で高い離村離農率、耕作放棄地も多く耕作面積110ha中遊休地が46ha。

平成30年第2回議会定例会(議事日程)

月 日	日 程	
6月13日(水)	1	会議録署名議員の指名
	2	会期の決定
	3	一般質問
	4	議案第42号 玉東町職員の定数条例の一部を改正する条例の制定
	5	〃 43号 職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例の制定
	6	〃 44号 玉東町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定
	7	〃 45号 ぎよくとう総合福祉保健センターふれあいの丘設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
	8	休会の件
6月14日(木)	休会	議案調査、審議のため
6月15日(金)	1	議案第46号 平成30年度玉東町一般会計補正予算(第2号)
	2	〃 47号 平成30年度玉東町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
	3	〃 48号 平成30年度玉東町介護保険特別会計補正予算(第1号)
	4	〃 49号 平成30年度玉東町宅地開発特別会計補正予算(第1号)
	5	〃 50号 玉東町固定資産評価審査委員会委員の選任同意
	6	発議第1号 平成30年度玉東町議会議員所管事務調査研修の実施
	7	請願・陳情の件
	8	閉会中の継続調査申出書(議会運営委員会、総務・経済・建設常任委員会、厚生・文教・税務常任委員会)

一般社団法人 ぷらっとぎょくとう



前田

永田

中川

ぷらっとぎょくとうメンバー

議会の動き

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 5月 20日 玉東中学校体育大会 | 28~30日 議長・副議長研修会 |
| 27日 山北・木葉小学校体育祭 | 30日 とともに歩む会総会 |
| 6月 1日 ふれあいの丘運営委員会 | 18日 玉東町社協理事会 |
| 7日 町防災会議 | 19日 夏まつり実行委員会 |
| 13~15日 6月議会定例会 | |
| 7月4~6日 職場対抗球技大会(6日は大雨中止) | 20日 臨時議会、全員協議会 |
| 10日 広報委員会 | 介護ホームはぶの夕涼み会 |
| 13日 広報委員会 | 28日 葉山苑夏祭り |

次回の議会開催は9月中旬です。
ぜひ傍聴にきてください。

議会、広報紙に対するご意見・ご要望、請願・陳情等、また、議会広報紙への写真・記事等もお寄せください、お待ちしております。

編集後記

ツバメのさえずりで目が覚め、田んぼへ行き穏やかで実り多い年であってほしいとカエルの鳴き声を聞きながら田植した。小学生の孫2人は泥んこで遊んで、昼飯のおにぎりがとてもおいしく、畦みちでみんな食べた。

熊本地震から2年が過ぎ、震度6弱の大阪府北部地震が発生。更に7月に入り西日本豪雨で各地で甚大な被害をもたらした。これからも風水害の時期、家族や地域で減災防災の備えを。
(大城戸)

編集

議会広報特別委員会

委員長 狩野 勝次

副委員長 田添 善史

委員 清田 高広

委員 坂村 勇治

委員 大城戸 廣澄

玉東町議会事務局

TEL 85-3189